

ボランティア活動のための月刊情報誌

ボランティアーズ 京都

Volunteers

10月号
2020年191号

一乗寺こども食堂



広がる、つながる、子どもの居場所づくり

子どもたちにとって、そこに行けば、
自分を待っている人がいて、誰かとつながっている、
「ここに来てよかった」と感じる場所。

そんな子どもの居場所づくりの取組は、現在、京都市内で約90カ所あります。

INDEX

- 子どもの居場所づくりとは? 2~3
- 子どもの居場所づくり支援の輪サポート事業 .. 4~5
- ボランティア情報・講座・イベント広報 6~8

※状況によって活動が変更になる場合があります。主催団体にお問い合わせください。

おいしいね!



楽しいね!

京都市内の子ども食堂、学習支援などの

子どもの居場所づくりとは？

コロナウイルスの拡大や“子どもの貧困”、子どもたちを取り巻く厳しい状況のなか、「子どものために何かしたい!」という思いから、子ども食堂や学習支援の取組が広がっています。子どもを中心として、地域の中でさまざまな人が集う新しいつながりの場が生まれています。

子ども食堂っていつやってるの？

本センターでは2019年2月に「子どもの居場所づくりシンポジウム」を開催し、多くの方に関心を寄せていただきました。当時78カ所だった子ども食堂等の子どもの居場所は、令和2年8月現在、92カ所に増えています。

子ども食堂の実施形態では月1～2回開催の団体が多く、月3回以上取り組む団体は、食の提供とあわせて学習支援、そのほか、遊びやイベントなどを実施しています。

開始時間は学校下校となる16時開始が最も多く、2時間程度開いています。食事等を提供し、土・日は12時～16時に昼食を提供する団体が多いです。

参加人数は、数人から毎回100人を超える居場所もあります。全国では、365日3食を提供している、毎回数百人が集まる居場所など、子ども食堂の規模や取組は実に多様です。

どんな人が運営してるの？

取組の担い手は、地域に暮らす“おっちゃん、おばちゃんたち”が多く、子どもや福祉に関わる専門家ばかりではありません。

所属や肩書などにとらわれずボランティアとして“関心があつて参加する”方が多く、子どもの健全育成に長くかかわってきた自治会や婦人会、民生児童委員など住民組織の方々が担い手となることをはじめ、行政・学校・企業なども会場・食材提供、助成金など多様な形で応援されています。



街に広がる子どもの居場所



空腹を満たすだけじゃない、 出会いのある居場所

名称には「子ども食堂」や「地域食堂」などもあり、地域のさまざまな人たちが交わることができる場所にもなっています。それは、子どもにとっても親や先生とは異なる身近な大人に出会える場であり、核家族化が進んだいまを生きる子どもたちにとっては、いろいろな経験ができる居場所です。

地域や人とつながることを通じて価値観が広がる、人生の選択肢が増える、これは子どもだけでなく大人にも通じること。地域で行われている“子どもの居場所づくり”は、関わる人すべてに意義のある取組となっています。

※参考：「子ども食堂実践団体へのアンケート調査報告
(2018年12月～2019年1月京都市社会福祉協議会実施)」

子ども食堂って？

子どもが一人でも行ける無料または低額の食堂です。目的も、おなかをすかせた子どもへの食事提供から、孤食の解消、滋味豊かな食材による食育、地域交流の場づくりなどさまざまで、地域の大人や高齢者も対象としているところもあります。

<参考>

NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ
<https://musubie.org/>

学習支援って？

家庭で学習環境の整いにくい子どもを主な対象に、宿題や定期テスト・受験に向けて、安心して勉強に取り組める場を提供したり、子どもの気持ちに寄り添いながら学習サポートをする取組です。子ども食堂でも学習支援を行っているところもあります。

<参考>

公益財団法人京都市ユースサービス協会

ボランティア活動の“もしも”に備える ボランティア保険

「ボランティア保険」は、ボランティア・市民活動を行う個人を対象に、年度単位(4/1～翌年3/31)で加入できる保険です。活動中の不慮の事故を補償します。



ボランティア保険の加入は各区社会福祉協議会でも受け付けています。取組内容により加入できる保険は異なります。詳細はホームページで確認いただくか下記に問合せください。



各区
社会福祉協議会



株式会社
エスアールエム

<基本コース保険料> 保険料1名につき

S プラン **250円** **A** プラン **300円** **B** プラン **500円**

※地震災害等の支援ボランティア活動の際は天災コースにご加入ください！
地震・噴火・津波によるケガも補償します。

▼ こちらもごさいます。 ▼

レクリエーション・イベント
開催時に

福祉行事保険

福祉事業者のための
福祉事業総合補償制度
まごころワイド

● **問合せ先** 京都市福祉ボランティアセンター
【取扱代理店】株式会社エスアールエム
専用ダイヤル **075-255-0883**
TEL **075-255-0881** FAX **075-255-0882**
メール：hoken@srm-net.co.jp
HP：https://srm.moushikomi.jp/
【引受保険会社】三井住友海上火災保険株式会社

応援します！子どもの居場所

子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業

子ども食堂や学習支援といった子どもの居場所が地域で継続して、安心して取り組まれていくために、京都市社会福祉協議会では子どもの居場所づくりに関わるいろいろな「支援の輪」が広がっていくことを目指し、区社会福祉協議会・関係機関・団体と連携して、実践団体のサポートを中心に以下の取組を進めます。

1. 子どもの居場所の拡充

- ・新規活動立ち上げ支援
- ・寄付金・寄贈品のコーディネート
- ・民間助成金制度の申請支援など



2. 子どもの居場所運営支援

- ・運営団体が安定した活動を継続できるよう必要な支援、相談受付
- ・必要に応じた運営団体、関係機関とのつながり構築支援
- ・情報発信と提供
- ・人材（ボランティア活動）のコーディネート



3. 子どもの居場所に関する啓発活動

- ・市民および市内を拠点とする企業・団体に対し、リーフレットやシンポジウムを通して取組を啓発します



4. 「気づきの窓口」サポート

- ・子どもの居場所運営の中で、困っている子どもや家庭に気づいたとき、「気づきの窓口」となるようサポートし、支援機関につなぎます



Webサイトを開設！子どもの居場所づくり実践を応援してください！

<https://kyoto-kodomo.jp>

- ・京都市内の子どもの居場所づくり（子ども食堂・学習支援）一覧
- ・活動中のみなさま、応援したいみなさまへの情報提供
- ・研修や講座案内、ボランティア募集情報
- ・活動者の声、訪問レポート等の記事掲載 などなど・・・



お問合せ

子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業（京都市社会福祉協議会 地域支援部）
TEL：075-354-8732 E-mail：commu@kcsw.jp



ハイ・どうぞ子ども食堂 (特定非営利活動法人ふれあいほうむ“どうぞ”)

理事長 小林 敬子さん



いまの子どもたちには、学校以外に行くところがないように感じていました。ふらっとどこかのお店に行こうと思ったとき、誰か大人を知っていて、「あのおばちゃんと話したい、面白いから会いに行こう。」とそんな風に思える場所になればと取り組んでいます。

ゲームセンターではなくて、親ではない大人がいて、ちょっとお腹が満たせて。学校以外で、気軽に行ける場所。子どもにとってそんな場所がたくさんあったらいいと思います。



ふれあいマナ食堂 (ほっとマナ)

代表 関谷 欣也 (ねやたに きんや) さん



ほっとマナでは、みんなが安心して過ごせる3つの居場所を地域のみなさんと一緒につくっています。

- ①ふれあいマナ食堂では、人数制限と消毒の徹底、三密を防ぐ工夫で、再開しました。少しずつ子どもたちの笑顔が戻ってきて喜んでいきます。
- ②マナビサポート(自主学習支援)は、子どもがゆっくり自分のペースで学べる場所で、大学生のサポートもあります。授業につまづいたり、勉強が難しいと思っている子どもに声をかけてあげてください。
- ③ジョイフルマナ(自由あそび)は子どものみの参加もOKですし、家族で来ても楽しめますよ!

子ども食堂はこんなふうに取り組みられています。

ある子ども食堂の1日

～ 職員訪問レポート ～

一乗寺子ども食堂 (左京区)

2020年9月。会場が移転した初回に訪問。新しい会場は地域住民の協力による民家です。子どもが来ると「おかえり」「いらっしゃい」とエプロンをつけたスタッフが温かく迎えます。受付が子どもで賑わうなか、小学生男子グループは一斉に屋外のテント席を確保。スタッフは非接触型体温計での計測をこなしながら「元気やった?」と一人ひとりに声を掛けます。

メニューはビーフカレーとフルーツヨーグルト。キッチンからおいしそうな香りが漂い、スタッフが手際よく配膳します。完食する子どもたちから、次々に飛んでくる「おかわり!」の声。楽しくしゃべりながら食べる子、小学生グループの賑わい、一人で黙々とおもちゃで遊ぶ子、思い思いに過ごす子どもたちを、スタッフはそっと見守ります。

帰る子どもがスタッフにあいさつすると、スタッフも「また来てね」と向き合って伝えます。賑やかに皆と食事ができ、寄り添うまなざしの中で、ありのままに居られるこの場所は子どもたちにとって安心感があるのでしょうか。「自分



たちができる範囲のことをしています。子どもたちがお腹いっぱいになって、笑顔で過ごしてくれたら一番ですね」とスタッフの中崎さんは控えめです。「地域の皆さんが広報協力や、会場や食材の提供など困る前に協力の手を差し伸べてくださるので、とても心強いです」とも話されます。賑やかな子どもたちが食べ終わると、次は幼児と赤ちゃんを連れてお母さんと高齢ご夫婦がやって来ます。スタッフは一人ひとり笑顔で迎え、配膳の準備です。

地域の中で見守られながら、参加した人をありのままに受け止めてくれる心地良い居場所。それが、一乗寺子ども食堂です。

新型コロナウイルスの拡大は子どもの居場所づくりの取組にも大きな影響を与えています。多様な活動の判断もさまざまで、しばらく中止、お弁当を提供する、少人数に制限、時間による入替え、事前予約が必須、など、それぞれの実践団体が今できることを考えながら取り組んでいます。

●子どもの居場所の取組では、みなさんの協力を待っています。
P.6-7 は子どもに関するボランティア募集などを掲載!



ボランティア募集



子ども



北区 子どもが「ほっとする居場所」を作りたい

居場所ボランティア募集



全ての子どもが将来への夢や希望を持って成長できるよう、「ほっとけない、いや、ほっとかない」と熱いホットな気持ちで、地域に根差した子どもの居場所づくりを行っています。学生や地域のさまざまな方々がボランティアとして活躍中です。

<ふれあいマナ食堂 (子ども食堂)>

開催：第4火曜日

I部 17:00～18:15、II部 18:45～20:00

参加費：子ども100円、大人300円

※事前申込要 (各部30名)

<マナビサポート (自主学習支援)>

開催：水曜日 17:00～20:00

対象：小学生、中学生

参加費：無料

<ジョイフルマナ (自由あそび)>

開催：毎月2回 (基本第3・4) 土曜日 13:00～15:00

参加費：無料 (“駄菓子屋さん”は有料)



市バス「上堀川」徒歩3分、「下緑町」徒歩1分、地下鉄「北大路」徒歩15分

☑ 電話かメールでお問合せください。

ほっとマナ

北区紫竹下緑町80 京都聖書教会

☎ 075-492-2384 FAX: 075-492-2384

✉ hotmanna2017@yahoo.co.jp

🌐 <https://hotmanna2017.wixsite.com/hotmanna>

南区 地域の子どもの、地域のおとなたちで育てたい

学習支援ボランティア募集



学習会や食堂運営で、子どもの成長を見守ってください。大学生を中心に、多世代の皆さんが活動していただいています。ボランティア初心者の方も大歓迎!

<学習支援>

開催：第1・3水曜日 17:00～19:00

参加費：無料

<子ども食堂>

開催：第2・4水曜日 17:00～20:00

参加費：子ども無料、大人300円



🕒 第1・3水曜日 16:00～19:30

🚌 市バス「九条七本松」徒歩5分

☑ 電話かメールでお問合せください。

🗺️ 交通費支給あり

ハピネス子ども食堂

南区唐橋西寺町69 唐橋文化教育会館

☎ 050-5218-9179

✉ happiness.kyoto@gmail.com

🌐 <https://happiness.localinfo.jp/>

右京区 心も温もる空間

嵐山こども食堂ボランティア募集



地域の皆さんがゆっくりワイワイがやがや賑やかに過ごせる「こどもの居場所」づくりをしています。2020年の活動はお弁当の提供が中心ですが、お手伝いいただける方を募集しています。

開催：第3日曜日 11:00～14:00

参加費：こども100円(専門学校・大学生まで)、

大人300円

※2020年内はお弁当の持ち帰りのみです。

市バス「車折神社」「鹿王院」徒歩5分

☑ 電話かメールでお問合せください。

嵐山こども食堂

右京区嵯峨折戸町20-7 美雲荘

☎ 075-873-3707

✉ arashiyama.kodomosyokudou@gmail.com

🌐 <https://arashiyamakodomosy.wixsite.com/kodomosyokudou>



山科区・伏見区 きっとあなたにピッタリの活動がある

子どもに関わるボランティア募集



山科醍醐こどものひろばが主催・共催する年間約 200 の活動のボランティアを随時募集しています。

乳幼児向けの室内活動から、野外活動、地域探検など、多岐にわたる活動の運営やプログラムのお手伝いをお願いします。

何かおもしろそう…と興味を持った人なら大歓迎! まずは活動の説明や紹介をします。ボランティア仮登録でお試し活動ができるので気軽にお問い合わせください。

- 📍 JR・地下鉄「山科」、京阪「京阪山科」徒歩10分
- ☑️ 電話かメールでお問合せください。
- 🗨️ コロナウイルスの影響でどの取組も規模を縮小活動しているため、ボランティア活動のご希望に添えないことがあることをご承知おきください。

山科醍醐こどものひろば

山科区竹鼻堂ノ前町 18-1

☎️ 075-591-0877 (平日 13:00 ~ 17:00)

FAX : 075-591-0877

✉️ kodohiro@gmail.com

🌐 <http://www.kodohiro.com/>

京都市内 週に1度、誰かの”今”に寄り添うボランティア

学習支援ボランティア募集



家庭での学習環境が整いにくい中学生を対象とした宿題や定期テスト・受験に向けた学習サポート活動です。学習会が安心して過ごせる場であることを大切にしています。信頼関係を築き、言いたいことを言えたり、自身の意見が尊重されたり、自分を大切に気にかけてくれる人がいると、学習者に感じてもらえるような場づくりを目指しています。

京都市内 18 か所で各会場週1回開催しています。(日時 は会場によって異なります)

説明会：毎月第3日曜日 14：00 ~開催 (要事前申込)

※別日程も相談可

- 👤 京都市内に在住または、在学・在勤されている大学生年代~30歳までの青少年
- ・活動主旨に賛同し、ルールを守って活動してくれる方

¥ 交通費 (1000 円) あり

☑️ まずは電話かメールをください

京都市ユースサービス協会

(担当：学習支援担当)

中京区東洞院通六角下ル御射山町 262

京都市中央青少年活動センター内

☎️ 075-213-3681 FAX : 075-231-1231

✉️ office@ys-kyoto.org

🌐 <http://www.ys-kyoto.org/>

物品募集

南区 身軽に勉強できる場があります

使わない参考書・問題集・赤本を誰かのために!



やる気があるときに、予約なしで、身軽に勉強や休憩ができる自習室を開設しています。

対象：市内在住・在学・在勤の 13 ~ 30 歳

開催：センター開所時間と同じ

<希望物品>

・参考書・問題集・赤本・入試問題集・ドリルなど

○ご支援いただける場合は、必ず事前に電話でご連絡ください。

🕒 平日10:00~21:00 日曜・祝日10:00~18:00 (水曜・年末年始除く)

📍 市バス「九条大宮」徒歩5分、近鉄京都線「東寺」徒歩10分

南青少年活動センター (担当：横江・佐藤)

南区西九条南田町 72

☎️ 075-671-0356 FAX : 075-671-0360

✉️ minami@ys-kyoto.org

🌐 <http://ys-kyoto.org/minami>

イベント・講座

右京区 本と仲間に出会えるところ

”もみじ文庫”で待っています!



子どもに、本を読む・読んでもらうことの楽しさを伝えたい。本だけでなく、紙芝居や人形劇、工作なども楽しめる場です。いろいろなきっかけで本に親しんでもらいたいと活動しています。乳幼児親子~児童、青少年まで、どなたでも自由に気軽にお越しください!

対象：乳幼児親子~児童、青少年

開催：土曜日(第5土曜・祝日、学校休業期間を除く)

10:00~13:00

🏠 右京区梅津大縄場町 6-6
嵐山ロイヤルハイツ洋室集会室

📍 市バス3・28・29・71系統
「梅宮大社前」下車

¥ 無料

☑️ 自由にお越しください。

もみじ文庫 (担当：堂腰)

✉️ momijibunko@gmail.com



上京区 地域でボランティア始めよう

地域支え合い活動入門講座 ～WEB講座～



「ボランティアをやってみたくて、何から始めたらいいのかわからない」とお悩みになったことはありませんか？本講座では、ボランティア活動の基本的な知識などを学びながら、あなたの「支え合い活動」の第一歩を応援します。

転入したばかりで近所に顔見知りがいなかったけど、講座参加をきっかけに地域活動に参加したことで、友だちもできて毎日楽しいです！



本講座はインターネットによるWEB講座です。インターネット環境がない方で参加をご希望される場合は事前にご相談ください。

- 🕒 10月30日(金) 13:30～15:30 ¥ 無料
- 📅 10月23日(金) までに、電話・FAX・メールでお申し込みください。

上京区社会福祉協議会 (担当：櫻井・新山)

上京区今出川通室町西入堀出シ町 285 番地
上京区総合庁舎 2階

☎ 075-432-9535 FAX: 075-432-9536

✉ jimukyoku@kamigyo-syakyo.jp

🌐 <http://kamigyo-syakyo.jp/>

山科区 世界が広がるはじめの一歩

体験! ボランティア講座 ～知的障がいのある人とともに～



知的障がいのある人を知って、支援するボランティアを始めたい方への講座です。講座で知的障がいについて学んだあとに、後日希望の施設や団体でボランティア体験ができます。体験後は、振り返りの会をします。(体験活動・振り返りは希望者のみ) 講座を通して自分にあったボランティア活動を見つけてください!

< 講座内容 >

- ◆施設・団体をバーチャルツアーで見学
ボランティア体験先の施設・団体の活動を映像で紹介します。

- ◆障がいのある人の芸術について
講師：京都橘大学 小暮宣雄教授

- 🕒 10月31日(土) 10:00～12:00
- 🏠 山科区総合福祉会館
- 🚶 地下鉄「東野」徒歩8分、京阪バス「山階校前」徒歩5分
- ¥ 無料 🧑 15名 (先着順)
- 📅 10月29日(木) までに電話・FAX・メール等で申込

山科区社会福祉協議会 (担当：三崎)

山科区西野大手先町 2-1

☎ 075-593-1294 FAX: 075-594-0294

✉ fukusi08@mediawars.ne.jp

🌐 <https://www.mediawars.ne.jp/fukusi08/>

下京区 誰かのために、自分自身のために、学びませんか?

傾聴講演会 「こころとこころをつなぐ聴く力」



聴くことってどんなこと? どうして大切なのか? “傾聴”についてわかりやすくお話をします。傾聴ボランティアとして活動したい方や、仕事での対人関係やご家族との対話に生かしたいと思っておられる方等、ぜひご参加ください。

傾聴訪問を心待ちにされている方の「また来てね」「ありがとう」の笑顔が喜びです。ボランティア活動を通して、多くの方と出会い、人生が豊かに!



- 🕒 12月5日(土) 13:30～15:00
- 🏠 ひと・まち交流館 京都
(下京区西木屋町通上ノ口上の梅湊町 83-1)
- 🚶 市バス4、17、205号系統「河原町正面」、京阪電車「清水五条」徒歩8分、地下鉄烏丸線「五条」徒歩10分
- ¥ 無料 🧑 20名 (先着順)
- 📅 11月5日(木) までに、氏名・年齢・性別・住所・電話番号記入のうえ、FAX・メール・郵送でお申し込みください。

京都PANA-ALC(パナ-アルク)

上京区山里町 241-12

FAX: 075-441-3584

✉ pana.alc.office@gmail.com

🌐 <https://pana-alc.jimdofree.com/>

編集・発行 / 京都市福祉ボランティアセンター

〈設置〉京都市 (運営) 社会福祉法人京都市社会福祉協議会

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上の

梅湊町83番地の1 (河原町通五条下る東側)「ひと・まち交流館 京都」3階

TEL 075-354-8735 FAX 075-354-8738

🌐 <http://v.hitomachi-kyoto.jp/>

京都市福祉ボランティアセンター 🔍

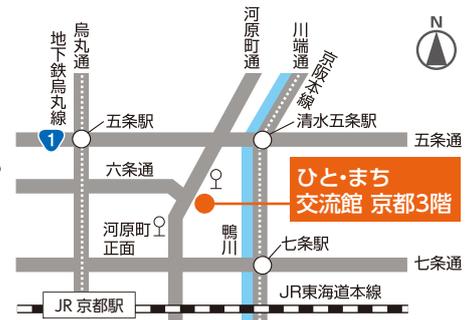
✉ v.info@hitomachi-kyoto.jp

携帯電話から
簡単アクセス

📘 京都市福祉ボランティアセンター 🐦 @kyoto_vora

- 【交通機関】●京都市バス4・17・205号系統「河原町正面」停留所下車
 - 京都市営地下鉄烏丸線「五条」下車、5番出口より徒歩約10分
 - 京阪電車「清水五条」下車、1番出口より徒歩約8分
 - 立体駐車場 最初の1時間410円、以後30分ごとに200円 (混雑が予想されますので、できる限り公共交通機関をご利用ください)
- 【開所日時】●月～土：午前9時～午後9時半 ●日・祝：午前9時～午後5時
 - 休館日：第3火曜日(祝日にあたる時は翌日)、年末年始

本誌に関する
ご意見・ご感想を
お待ちしております!



KES
ステップ2発刊
京都市社会福祉協議会は、KESステップ2を取得し、環境負荷低減につとめています。

UD
FONT
by MORISAWA
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

